

熊野町次世代育成支援対策推進協議会次第

日時 平成25年11月19日(火)19時～
場所 熊野町役場3階 301・302会議室

次 第

1 開会

2 議事

子ども・子育て支援新制度に係るニーズ調査の内容等について<資料9>

【次回：平成26年2月頃を予定 19:00～】

配布資料一覧

< 第 1 回会議資料 >

熊野町次世代育成支援行動計画（後期行動計画）の 平成 24 年度の進捗状況について	資料 1
平成 25 年度の主な取り組み（本日配布分）	資料 2
子ども・子育て支援新制度について	資料 3
条例案及び他市町対照表	資料 4
スケジュール	資料 5
熊野町の現状について	資料 6
「市町村子ども・子育て支援事業計画」の作成に向けた ニーズ調査について	資料 7
ニーズ調査イメージ（国提示分）	資料 8

< 第 2 回会議資料 >

熊野町子ども子育て支援に関するニーズ調査（案）	資料 9
ニーズ調査設問対応表（本日配布）	資料 10



子ども子育て支援に関するニーズ調査

《調査ご協力のお願い》

みなさまには日頃より町政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、国では幼児期の学校教育・保育や地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための「子ども・子育て支援新制度」が平成27年度から実施されることとなっています。

これを受けて本町では、子育て支援への取り組みを一層充実していくための「熊野町子ども・子育て支援事業計画（仮称）」を策定します。

このアンケート調査は町民のみなさまの子育てに関する生活実態や子育て支援に関するご要望、ご意見などについておうかがいし、計画に反映するために実施するものです。

調査は無記名で、統計的な分析にのみ使用するもので、個人の情報やご意見が外部に漏れる、他の目的に使用されるといったことは決してありません。

お忙しい中、大変恐縮ですが、調査の目的をご理解の上ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年12月 熊野町長 三村 裕史

ご回答にあたってのお願い

ご記入について

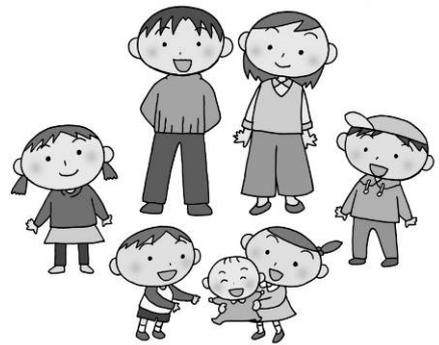
記入にあたっては、お子さんの保護者の方をお願いいたします。もし、保護者の方が書けない場合は、身近な方が保護者の意見を聞きながらご記入くださいますようお願いいたします。

ご回答は、選択肢に をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。

選択肢の場合、設問によって「 はひとつ」や「あてはまるものすべてに 」などの指示に従ってください。また、「その他」にあてはまる場合は、番号を で囲み、さらに（ ）内にその内容を具体的に記入してください。

数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時 18時）でご記入ください。

設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。



調査票の返送について

調査票や返信用封筒には、記名の必要はありません。ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒により、

平成25年 月 日()までに切手をはらずにそのままご投函ください。

お問い合わせ先

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

熊野町役場 民生部 民生課

TEL : 8 2 0 - 5 6 3 5 FAX : 8 5 5 - 0 1 5 5

この度の制度は、以下のような考え方に基づいています

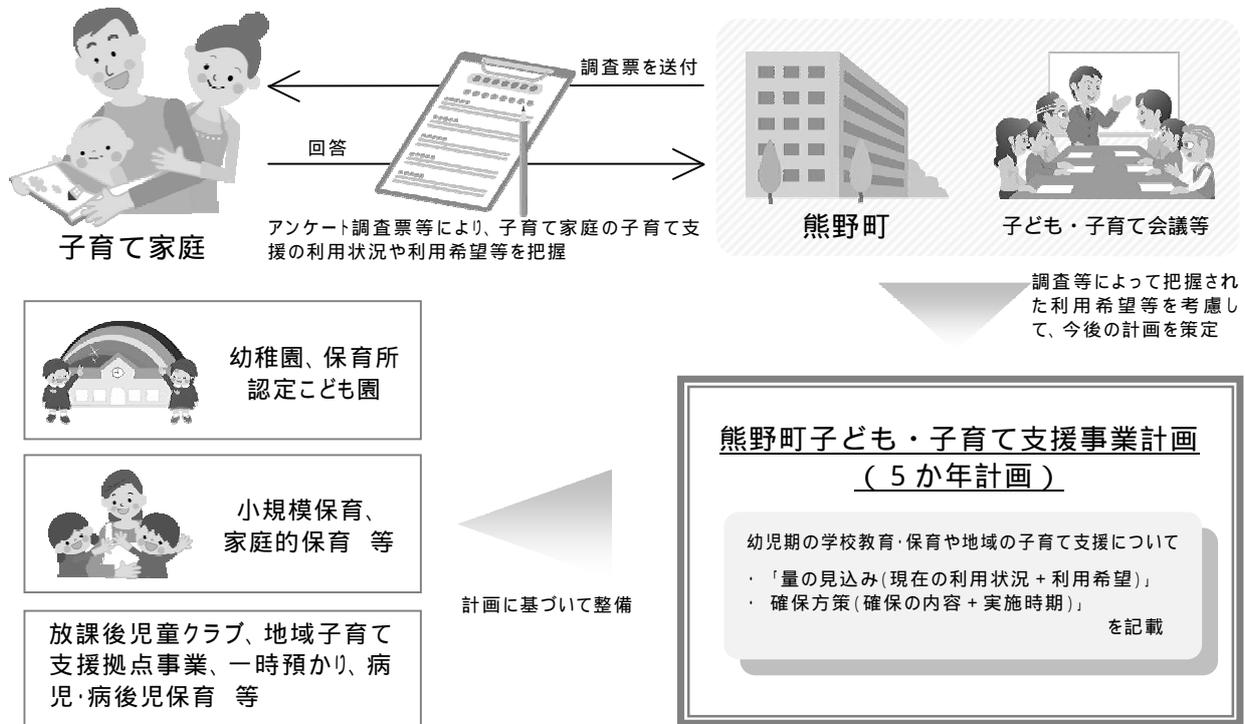
子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- ・ 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- ・ 認定こども園 : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

1 お住まいの地域についておたずねします

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。

国必須

《 は1つ》

1. 第一小学校区 2. 第二小学校区 3. 第三小学校区 4. 第四小学校区

小学校区がわからない場合は、番号に をし、丁目をご記入ください

1. 呉地 2. 出来庭 3. 中溝 4. 萩原 5. 城之堀 6. 初神 7. 新宮 8. 川角
 9. 平谷 10. 貴船 11. 石神 12. 神田 13. 柿迫 14. 東山

丁目

2 あて名のお子さんご家族の状況についておたずねします

問2 あて名のお子さんの生年月をおうかがいします。

国必須

平成 年 月 生まれ

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成25年12月1日現在の年齢）をご記入下さい。

国任意

お子さん 人 末子の年齢 歳

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

国必須

続柄はお子さんから見た関係です。

《 は1つ》

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

国必須

《 は1つ》

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て（教育含む）を主にしている方はどなたですか。

続柄はお子さんから見た関係です。

国必須

《 は1つ》

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

問7 あて名のお子さんの子育て（教育含む）に、特に影響すると思われる環境はどれですか。

国任意

《 はあてはまるものすべて》

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園
 4. 保育所 5. その他 ()

問8 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|-----------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる | } 問8-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | } 問8-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | |

国任意

(問8で「1・2」と答えた方へ)

問8-1 祖父母等の親族に預かってもらっている状況について、おうかがいします。

《 はあてはまるものすべて》

1. 祖父母等の親族が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他()

国任意

(問8で「3・4」と答えた方へ)

問8-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、おうかがいします。

《 はあてはまるものすべて》

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他()

国任意

問9 お子さんの子育て(教育含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

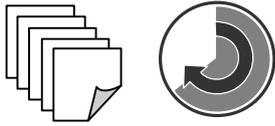
《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(子育て支援センター等)・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他() | 12. 気軽に相談できる先は特にない |

国任意



フルタイムとは

週5日・1日8時間
程度の就労パート・アルバイト等とは
フルタイム以外の就労

問10 現在の就労状況を（自営業、家事従事者を含む）おたずねします。

ひとり親家庭の場合は または のあてはまる方のみ、 は両親がともにいない子どもの保護者の方のみお答えください。

就労状況	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない } 問10-1へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である } 問10-1へ
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない } 問10-1へ
4. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である } 問10-2へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない } 問11へ
6. これまでに就労したことがない } 問11へ

国必須

問10-1 現在の「就労日数」、「就労時間（残業時間を含む）」などをお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお書きください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。

ひとり親家庭の場合は または のあてはまる方のみ、 は両親がともにいない子どもの保護者の方のみお答えください。

時間は、必ず（例）18時のように、24時間制でお答えください。

就労条件	母親	父親	その他の方
就労日数	1週（ ）日	1週（ ）日	1週（ ）日
就労時間	1日（ ）時間	1日（ ）時間	1日（ ）時間
家を出る平均的な時間	（ ）時（ ）分	（ ）時（ ）分	（ ）時（ ）分
平均的な帰宅時間	（ ）時（ ）分	（ ）時（ ）分	（ ）時（ ）分

（問10で「3・4」と答えた方へ）

問10-2 フルタイムへの転換希望はありますか。

就労状況	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

国必須



(問10で「5・6」と答えた方へ)

問11 今後の就労希望はありますか。

ひとり親家庭の場合は または のあてはまる方のみ、 は両親がともにいない子どもの保護者の方のみお答えください。

国必須

就労状況	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			
「3」の場合、一番下のお子さんが何歳になったところに就労したいですか	()歳	()歳	()歳

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 問13へ
 2. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 3. 1年より先に就労したい } 問11-1へ

(問11で「2・3」と答えた方へ)

問11-1 就労希望の形態はどのようなものですか。

国必須

就労状況	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			
「2」の場合、希望する就労状況をお答えください。			
就労日数	1週()日	1週()日	1週()日
就労時間	1日()時間	1日()時間	1日()時間

1. フルタイム
 2. フルタイム以外

問12 就労希望がありながら、現在働いていない理由をお答えください。

理由	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			
「6」の場合、理由をお答えください			

1. 教育・保育事業が利用できれば就労したい
 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
 3. 自分の知識、能力に合う仕事がない
 4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等、就労する環境が整っていない
 5. 自分の子育てや家事に専念したい
 6. その他()

母親のみなさんにおたずねします

問13 あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。

《 は1つ》

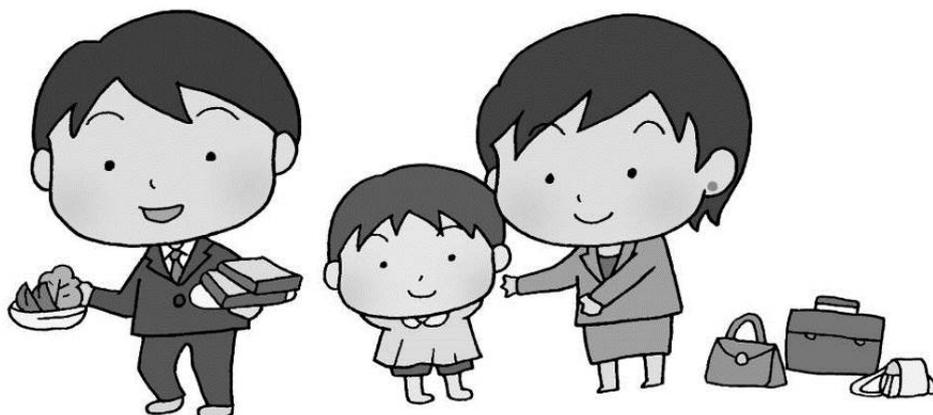
1. 離職した 問13-1へ
 2. 継続的に働いていた（転職も含む）
 3. 出産1年前にすでに働いていなかった
- 問14へ

（問13で「1. 離職した」と答えた方へ）

問13-1 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。

《 は主なもの1つ》

1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続していた
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない
5. いずれにしてもやめていた
6. その他（)



問14-4 現在、利用している教育・保育事業の実施場所の位置関係はどのような状況ですか。

《 はあてはまるものすべて》

1. 施設と住まいが近い
2. 施設と勤務地やその他日常的な用事のある場所が近い
3. 施設が通勤やその他日常的な移動の途中にある
4. 施設が勤務地等の近くにない、また移動の途中にもない
5. その他()

問14-5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

《 はあてはまるものすべて》

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方に就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他()

国任意

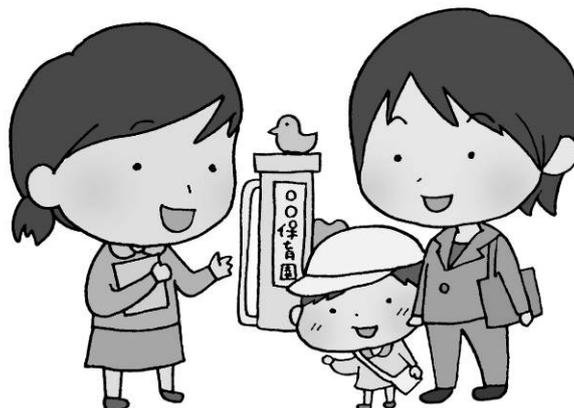
(問14で「2.利用していない」と答えた方へ)

問14-6 利用していない理由は何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母等の親族がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 預けたいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 預けたいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 預けたいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 預けたいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他()

国任意



問18 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思
いますか。

《 はあてはまるもの1つ 》

1. 利用していないが、今後利用したい

【 1週当たり 回 1か月当たり 回程度 】

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

【 1週当たり更に 回 1か月当たり更に 回程度 】

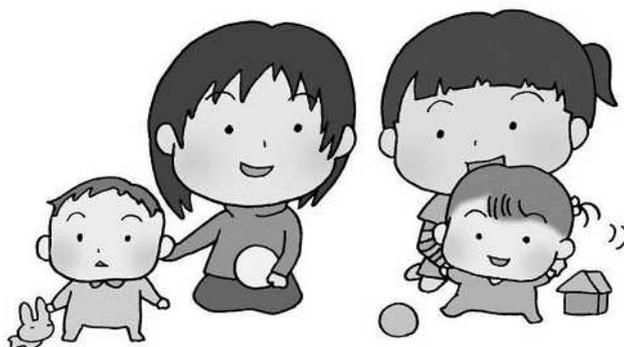
3. 新たに利用したい、また利用日数を増やしたいとは思わない

国必須

問19 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものがあります
か。それぞれの項目について回答してください。

	今後 利用 したい	これ まで 利用 した こと がある	知っ てい るが、 利用 した こと はな い	知 ら な い
《 はそれぞれあてはまるものすべて》				
(妊娠中の親対象の事業) 母親(父親)学級、両親学級	1	2	3	4
(子育て中の親対象の事業) 育児相談(すくすくクラブ)、離乳食教室	1	2	3	4
熊野町子育て支援センターの事業	1	2	3	4
公民館などで開催の家庭教育に関する学級・講座	1	2	3	4
教育相談センター・教育相談室	1	2	3	4
保育所や幼稚園の園庭等の開放	1	2	3	4
子育ての総合相談窓口	1	2	3	4
「熊野町子育てガイドブック」等子育て支援情報誌	1	2	3	4

国任意



7

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についておたずねします

問20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

(1) 土曜日 _____ 《 は1つ》 _____

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい
- 利用したい時間帯をお答えください
} → (時から 時まで)

[時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。]

国必須

(2) 日曜日・祝日 _____ 《 は1つ》 _____

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい
- 利用したい時間帯をお答えください
} → (時から 時まで)

[時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。]

国必須

(問20の(1)(2)で「3. 月に1～2回は利用したい」と答えた方へ)

問20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。

_____ 《 はあてはまるものすべて》 _____

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 (_____)

国任意

「幼稚園」を利用されている方におたずねします

問21 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

これらの事業の利用には、一定の利用者負担額が発生します。

_____ 《 は1つ》 _____

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい
- 利用したい時間帯をお答えください
} → (時から 時まで)

[時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。]

国必須

(問2 1で「3 . 週に数日利用したい」と答えた方へ)

問2 1-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

- 1 . 週に数回仕事が入るため
- 2 . 買い物等の用事をまとめて済ませるため
- 3 . 親族の介護や手伝いが必要なため
- 4 . 息抜きのため
- 5 . その他 ()



8

あて名のお子さんの病気の際の対応についておたずねします

平日の定期的な教育・保育事業を利用している(問1 4で「1」と答えた)方におたずねします

問2 2 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所を休まなければならなかったことはありますか。 《 は1つ》

- 1 . あった
- 2 . なかった

(問2 2で「1 . あった」と答えた方へ)

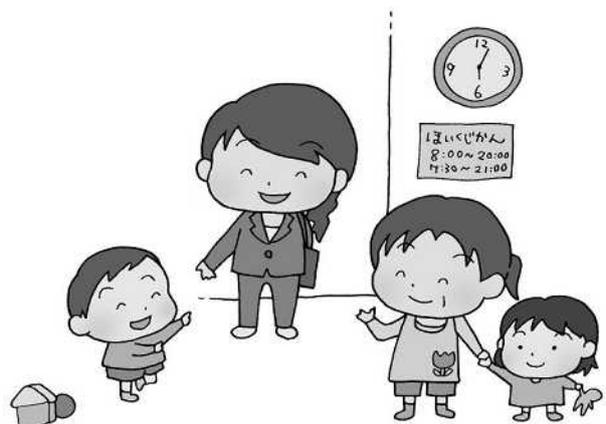
問2 2-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数はおおむね何日ですか。

半日程度についても1日としてカウントしてください。

《 はあてはまるものすべて》

- 1 . 父親が仕事を休んだ 日
 - 2 . 母親が仕事を休んだ 日
 - 3 . (同居者を含む)親族・知人に預けた 日
 - 4 . 就労していない保護者がみた 日
 - 5 . 病児・病後児の保育を利用した 日
 - 6 . ベビーシッターを利用した 日
 - 7 . ファミリー・サポート・センターを利用した 日
 - 8 . 仕方なく子どもだけで留守番をさせた 日
 - 9 . その他 () 日
- } 問2 2-2 へ
- } 問2 2-5 へ

国必須 (National Required) icon



(問22-1で「1～3」と答えた方へ)

問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

病児・病後児のための事業等とは、病院・保育所等の付設の専用スペースで、看護師等が地域の病児・病後児を一時的に預かる事業のことで、これらの事業を利用するには、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の診断が必要となります。

また、病後児とは、病気は治っているものの、まだ本来の状態に戻っておらず、普通の保育メニューを受けるのが厳しい回復期の子どもをいいます。

《 は1つ又は2つ》

国必須

1. できれば病児のための保育施設等を利用したい

日程度

2. できれば病後児のための保育施設等を利用したい

日程度

3. 利用したいとは思わない 問22-4へ

(問22-2で「1. できれば病児のための保育施設等を利用したい」、「2. できれば病後児のための保育施設等を利用したい」と答えた方へ)

問22-3 病児・病後児を預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。

《 はあてはまるものすべて》

国任意

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業

2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター)

4. その他()

(問22-2で「2. 利用したいとは思わない」と答えた方へ)

問22-4 利用したいとは思わない理由は何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

国任意

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安

2. 地域の事業の質に不安がある

3. 利用したい事業の時間や日が合わない・場所がない

4. 利用料がかかる・高い

5. 利用方法がわからない

6. 親が仕事を休んで対応する

7. その他()

(問22-1で「4～6」と答えた方へ)

問22-5 その際「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。

《 は1つ》

国任意

1. できれば仕事を休んでみたい 日

2. 休んでみることは非常に難しい

(問22-5で「2. 休んでみることは非常に難しい」と答えた方へ)

問22-6 難しいと思われる理由は何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

国任意

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない

2. 自営業なので休めない

3. 休暇日数が足りないので休めない

4. その他()

あて名のお子さんの不規則の預かり事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用についておたずねします

問23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | | |
|--|----------------------|-----|
| 1. 一時預かり
(私用などの理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業) | <input type="text"/> | 日程度 |
| 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ) | <input type="text"/> | 日程度 |
| 3. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) | <input type="text"/> | 日程度 |
| 4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ
(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業) | <input type="text"/> | 日程度 |
| 5. その他() | <input type="text"/> | 日程度 |
| 6. 利用していない | | |

国必須

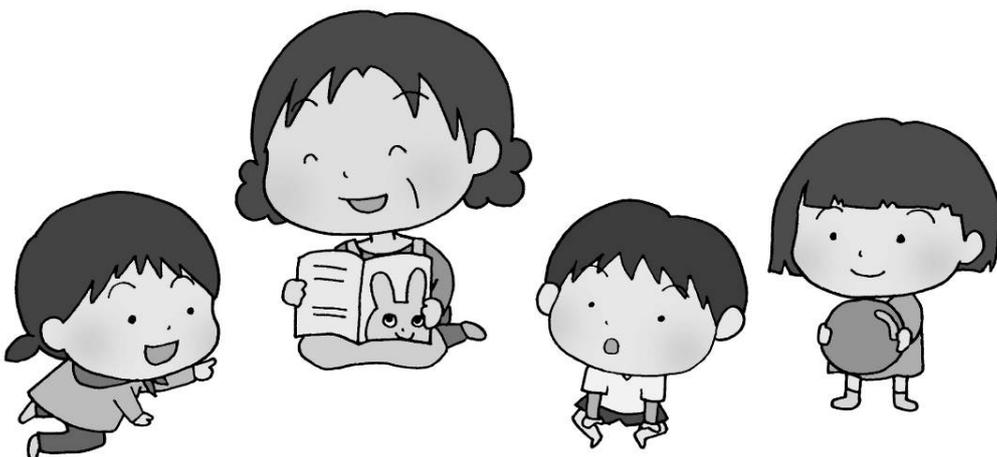
(問23で「6. 利用していない」と答えた方へ)

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1. 特に利用する必要がない | |
| 2. 利用したい事業が地域にない | |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | |
| 4. 利用料がかかる・高い | |
| 5. 利用料がわからない | |
| 6. 利用したい事業の時間や日が合わない | |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない | |
| 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない | |
| 9. その他() | |

国任意



問24 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で年間何日くらい一時預かり事業を利用する必要があると思いますか。それぞれの項目について回答してください。

これらの事業の利用には、一定の利用者負担額が発生します。

《 はあてはまるものすべて》

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	日程度
ア. 私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）		<input type="text"/>	日程度
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院等		<input type="text"/>	日程度
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	日程度
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/>	日程度
2. 利用する必要はない 問25へ			

国必須

（問24で「1. 利用したい」と答えた方へ）

問24-1 上記の問24の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

《 はあてはまるものすべて》

1. 幼稚園や保育所などで子どもを預かる事業
2. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
3. その他（）

国任意

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。

預け先が見つからなかった場合も含みます。

問10-1へ

《 は番号・記号にそれぞれ1つ》

1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/>	泊程度
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/>	泊程度
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/>	泊程度
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/>	泊程度
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	泊程度
	カ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/>	泊程度
2. なかった			

国必須

（問25で「1. のア 親族・知人にみてもらった」と答えた方へ）

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

《 は1つ》

1. 非常に困難
2. どちらかという困難
3. 特に困難ではない

国任意

10 小学校就学後の放課後の過ごし方についておたずねします

問26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

国必須

《 はあてはまるものすべて》

1. 自宅	→	週	<input type="text"/>	日	程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	→	週	<input type="text"/>	日	程度
3. 習い事（ピアノ教室、クラブ活動、学習塾など）	→	週	<input type="text"/>	日	程度
4. 児童館	→	週	<input type="text"/>	日	程度
5. 放課後子ども教室	→	週	<input type="text"/>	日	程度
6. 放課後児童クラブ	→	週	<input type="text"/>	日	程度
	→	下校時から	<input style="border: 1px solid red;" type="text"/>	時まで	

[時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。]

7. ファミリー・サポート・センター	→	週	<input type="text"/>	日	程度
8. その他（公民館、公園など）	→	週	<input type="text"/>	日	程度

放課後子ども教室とは・・・
 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。現在、熊野町では「土曜くまのっこ教室」を公民館等で実施しています。

問27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

国必須

《 はあてはまるものすべて》

1. 自宅	→	週	<input type="text"/>	日	程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	→	週	<input type="text"/>	日	程度
3. 習い事（ピアノ教室、クラブ活動、学習塾など）	→	週	<input type="text"/>	日	程度
4. 児童館	→	週	<input type="text"/>	日	程度
5. 放課後子ども教室	→	週	<input type="text"/>	日	程度
6. 放課後児童クラブ	→	週	<input type="text"/>	日	程度
	→	下校時から	<input style="border: 1px solid red;" type="text"/>	時まで	

[時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。]

7. ファミリー・サポート・センター	→	週	<input type="text"/>	日	程度
8. その他（公民館、公園など）	→	週	<input type="text"/>	日	程度



問 2 8 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。それぞれの項目について回答してください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親 は1つ	(2) 父親 は1つ
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない ……:	3. 取得していない ……:

取得していない理由

(1) 母親	(2) 父親	はそれぞれいくつでも
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他()

問 2 8 - 1 育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みをご存じでしたか。

育児休業給付とは・・・

子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み

健康保険及び厚生年金保険の保険料免除とは・・・

子どもが満3歳になるまでの育児休業などの期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

《 は1つ》

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保育料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

(問28で「2. 取得した(取得中である)」と答えた方へ)

問28-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。それぞれの項目について回答してください。

(1) 母親 は1つ	(2) 父親 は1つ
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

(問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方へ)

問28-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

(1) 母親 は1つ	(2) 父親 は1つ
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問28-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月	実際の取得期間 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月
希望の取得期間 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月	希望の取得期間 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月

問28-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親	(2) 父親
<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> か月

(問28-4で実際の復帰と希望が異なる方へ)

問28-6 希望の時期に職場復帰できなかった理由は何ですか。

(1) 希望より早く復帰した方

母親 はあてはまるものすべて	父親 はあてはまるものすべて
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他()	5. その他()

(2) 希望より遅く復帰した方

母親 はあてはまるものすべて	父親 はあてはまるものすべて
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他()	6. その他()

(問28-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方へ)

問28-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(1) 母親 は1つ	(2) 父親 は1つ
1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)

(問28-7で「3. 利用しなかった(利用できなかった)」と答えた方へ)

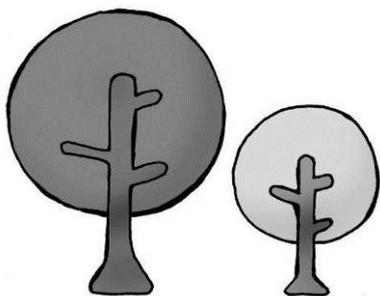
問28-8 育児休業からの短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

(1) 母親	(2) 父親	はそれぞれいくつでも
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	短時間勤務にすると給与が減額される
4	4	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5	5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7	7	子育てや家事に専念するため退職した
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	10	その他()

(問28-2で「2. 現在も育児休業中である」と答えた方へ)

問28-9 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

(1) 母親 は1つ	(2) 父親 は1つ
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい



12

地域で障がいのある子どもを育てるために必要なことについておたずねします

問29 障がいのある子どもを育てていくために必要だと思うことは何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

1. 教育・保育施設、小学校（保育士や教師）などの一層の理解
2. 共に学ぶ子どもと、その保護者の一層の理解
3. 障がいの有無にかかわらず、子どもたち同士がふれあう機会や場の充実
4. 放課後などの居場所づくり
5. 差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実
6. なんでも相談できる窓口をつくるなど、相談体制の充実
7. 行政からの福祉に関する情報提供の充実
8. 保健・医療・福祉のサービスの充実
9. いろいろなボランティア活動の育成
10. その他（)

13

あて名のお子さんに対する教育についておたずねします

問30 小学校に入る前にお子さんに経験させたいこと、学んでほしいことは何ですか。

《 は2つまで》

1. 多くの友達と関わったり、遊んだりすること
2. 自分の思いを伝えたり、相手の話を聞くこと
3. 基本的な生活習慣を身につけること
4. 豊かな自然と触れ合うこと
5. さまざまなものに興味や関心をもつこと
6. その他（)



問34 あなたが子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることは何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 子育てで出費がかさむ | 2. 自分の自由な時間が持てない |
| 3. 仕事が十分にできない | 4. 子育てによる身体・精神の疲れが大きい |
| 5. 住居が狭い | 6. 夫婦で楽しむ時間がない |
| 7. 子どもが病気がちである | |
| 8. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない | |
| 9. その他() | |
| 10. 特にない | |

問35 あなたは、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 親族(親・兄弟姉妹など) |
| 3. 近所の人 | 4. 友人 |
| 5. かかりつけの医師 | 6. 子育て支援センター |
| 7. 保健師や助産師 | 8. 保育士や幼稚園の先生 |
| 9. 電話相談 | |
| 10. インターネット(フェイスブックなど、SNS上の知り合い・つながり) | |
| 11. 母子自立支援員(母子相談員) | |
| 12. 民生・児童委員、主任児童委員 | |
| 13. 子育てサポーター | |
| 14. その他() | |
| 15. 相談できる相手はいない/自分で解決する | |

問36 子育てに関する情報をどのように入手していますか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1. 親族(親、兄弟姉妹など) | 2. 隣近所の人、知人、友人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 保育所、幼稚園、学校 |
| 5. 子育て支援センター | 6. 役場や町の機関 |
| 7. 町の広報やパンフレット | 8. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 9. インターネット(フェイスブックなど、SNS上の知り合い・つながり) | |
| 10. 子育て雑誌、育児書 | 11. その他の雑誌 |
| 12. その他() | |
| 13. 情報の入手先がない | 14. 情報の入手手段がわからない |

問37 その他、町の施策に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。



～ご協力いただきありがとうございました～



子ども子育て支援に関するニーズ調査

《調査ご協力のお願い》

みなさまには日頃より町政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、国では幼児期の学校教育・保育や地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための「子ども・子育て支援新制度」が平成27年度から実施されることとなっています。

これを受けて本町では、子育て支援への取り組みを一層充実していくための「熊野町子ども・子育て支援事業計画（仮称）」を策定します。

このアンケート調査は町民のみなさまの子育てに関する生活実態や子育て支援に関するご要望、ご意見などについておうかがいし、計画に反映するために実施するものです。

調査は無記名で、統計的な分析にのみ使用するもので、個人の情報やご意見が外部に漏れる、他の目的に使用されるといったことは決してありません。

お忙しい中、大変恐縮ですが、調査の目的をご理解の上ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年12月 熊野町長 三村 裕史

ご回答にあたってのお願い

ご記入について

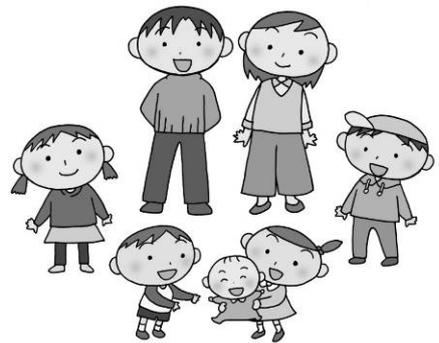
記入にあたっては、お子さんの保護者の方をお願いいたします。もし、保護者の方が書けない場合は、身近な方が保護者の意見を聞きながらご記入くださいますようお願いいたします。

ご回答は、選択肢に をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。

選択肢の場合、設問によって「 はひとつ」や「 はいくつでも」などの指示に従ってください。また、「その他」にあてはまる場合は、番号を で囲み、さらに()内にその内容を具体的に記入してください。

数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24 時間制（例：午後6時 18 時）でご記入ください。

設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。



調査票の返送について

調査票や返信用封筒には、記名の必要はありません。ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒により、

平成 25 年 月 日 () までに切手をはらずにそのままご投函ください。

お問い合わせ先

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

熊野町役場 民生部 民生課

TEL : 8 2 0 - 5 6 3 5 FAX : 8 5 5 - 0 1 5 5

この度の制度は、以下のような考え方に基づいています

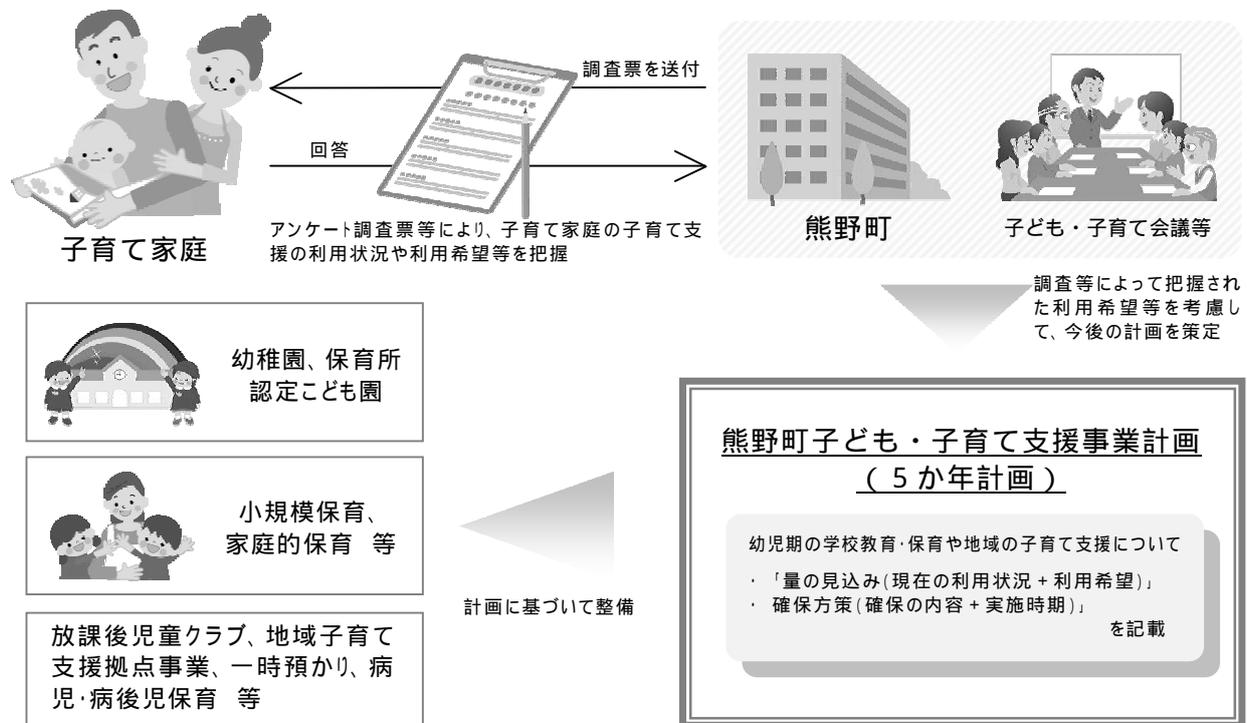
子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

1 お住まいの地域についておたずねします

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。

国必須

《 は1つ》

1. 第一小学校区 2. 第二小学校区 3. 第三小学校区 4. 第四小学校区

小学校区がわからない場合は、番号に をし、丁目をご記入ください

1. 呉地 2. 出来庭 3. 中溝 4. 萩原 5. 城之堀 6. 初神 7. 新宮 8. 川角
 9. 平谷 10. 貴船 11. 石神 12. 神田 13. 柿迫 14. 東山

丁目

2 あて名のお子さんご家族の状況についておたずねします

問2 あて名のお子さんの学年についておうかがいします。

国必須

《 は1つ》

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 5年生 6. 6年生

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（平成25年12月1日現在の年齢）をご記入下さい。

国任意

お子さん 人 末子の年齢 歳

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

続柄はお子さんから見た関係です。

国必須

《 は1つ》

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

国必須

《 は1つ》

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て（教育含む）を主にしている方はどなたですか。

続柄はお子さんから見た関係です。

国必須

《 は1つ》

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()



問7 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|-----------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる | } 問7-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | } 問7-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | |

国任意

(問7で「1・2」と答えた方へ)

問7-1 祖父母等の親族に預かってもらっている状況について、おうかがいします。

《 はあてはまるものすべて》

1. 祖父母等の親族が孫を預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他()

国任意

(問7で「3・4」と答えた方へ)

問7-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、おうかがいします。

《 はあてはまるものすべて》

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他()

国任意

問8 お子さんの子育て(教育含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

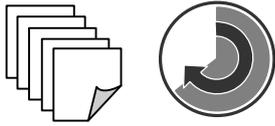
《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(子育て支援センター等)・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 学校の教諭・職員 |
| 7. 児童館の職員 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他() | 12. 気軽に相談できる先は特にない |

国任意



フルタイムとは

週5日・1日8時間
程度の就労パート・アルバイト等とは
フルタイム以外の就労

問9 現在の就労状況を（自営業、家事従事者を含む）おたずねします。

ひとり親家庭の場合は または のあてはまる方のみ、 は両親がともにいない子どもの保護者の方のみお答えください。

就労状況	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない } 問9-1へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である } 問9-1へ
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない } 問9-1へ
4. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である } 問9-2へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない } 問10へ
6. これまでに就労したことがない } 問10へ

国必須

問9-1 現在の「就労日数」、「就労時間（残業時間を含む）」などをお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお書きください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。

ひとり親家庭の場合は または のあてはまる方のみ、 は両親がともにいない子どもの保護者の方のみお答えください。

時間は、必ず（例）18時のように、24時間制でお答えください。

就労条件	母親	父親	その他の方
就労日数	1週（ ）日	1週（ ）日	1週（ ）日
就労時間	1日（ ）時間	1日（ ）時間	1日（ ）時間
家を出る平均的な時間	（ ）時（ ）分	（ ）時（ ）分	（ ）時（ ）分
平均的な帰宅時間	（ ）時（ ）分	（ ）時（ ）分	（ ）時（ ）分

（問9で「3・4」と答えた方へ）

問9-2 フルタイムへの転換希望はありますか。

就労状況	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

国必須



(問9で「5・6」と答えた方へ)

問10 今後の就労希望はありますか。

ひとり親家庭の場合は または のあてはまる方のみ、 は両親がともにいない子どもの保護者の方のみお答えください。

国必須

就労状況	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			
「3」の場合、一番下のお子さんが何歳になったところに就労したいですか	()歳	()歳	()歳

1. 子育てや家事などに専念したい
 2. 就労の予定はない 問12へ
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 4. 1年より先に就労したい
- } 問11へ

(問10で「3・4」と答えた方へ)

問11 就労希望の形態はどのようなものですか。

国必須

就労状況	母親	父親	その他の方
下から1つ選んで番号を記入			
「2」の場合、希望する就労状況をお答えください。			
就労日数	1週()日	1週()日	1週()日
就労時間	1日()時間	1日()時間	1日()時間

1. フルタイム
 2. フルタイム以外

(問10で「2. 就労の予定はない」と答えた方へ)

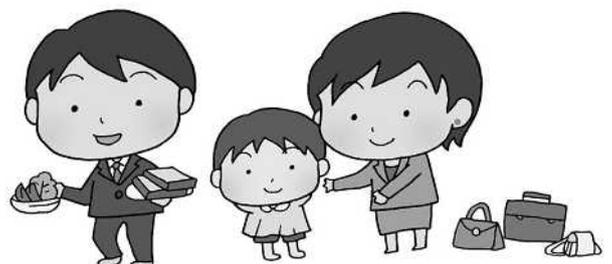
問12 現在働いていない理由は何ですか。

《 は主なもの1つ》

1. 放課後児童クラブなどが利用できれば就労したい
 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
 3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
 4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていない
 5. その他()

放課後児童クラブとは・・・

熊野町には、「第一児童クラブ」「第二児童クラブ」「第三児童クラブ」「第四児童クラブ」の計4クラブがあり、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子ども(熊野町では小学3年生まで)の生活の場を提供するものです。次ページにある「放課後子ども教室」と連携して実施されている場合があります。



問13 あて名のお子さんについて、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか（現状）。

《 はあてはまるものすべて》

- | | | | | | |
|---------------------------|---|-------|----------------------|---|----|
| 1. 自宅 | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 3. 習い事（ピアノ教室、クラブ活動、学習塾など） | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 4. 児童館 | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 5. 放課後子ども教室 | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 6. 放課後児童クラブ | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| | → | 下校時から | <input type="text"/> | 時 | まで |

[時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。]

- | | | | | | |
|------------------------------------|---|---|----------------------|---|----|
| 7. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 8. その他（公民館、公園など） | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |

放課後子ども教室とは・・・

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

現在、熊野町では「土曜くまのっこ教室」を公民館等で実施しています。

問14 あて名のお子さんについて、今後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか（希望）。

《 はあてはまるものすべて》

- | | | | | | |
|---------------------------|---|-------|----------------------|---|----|
| 1. 自宅 | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 3. 習い事（ピアノ教室、クラブ活動、学習塾など） | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 4. 児童館 | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 5. 放課後子ども教室 | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 6. 放課後児童クラブ | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| | → | 下校時から | <input type="text"/> | 時 | まで |

[時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。]

- | | | | | | |
|--------------------|---|---|----------------------|---|----|
| 7. ファミリー・サポート・センター | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |
| 8. その他（公民館、公園など） | → | 週 | <input type="text"/> | 日 | 程度 |

国必須

国必須

(問13または問14で「6.放課後児童クラブ」と答えた方へ)

問15 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1) 平日

《 は1つ》

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	}	□ 年生まで利用したい
3. 利用希望はない		
1または2の場合 利用したい時間帯を お答えください。 (□ 時から □ 時まで)		
[時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。]		

(2) 土曜日

《 は1つ》

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	}	□ 年生まで利用したい
3. 利用希望はない		
1または2の場合 利用したい時間帯を お答えください。 (□ 時から □ 時まで)		
[時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。]		

(3) 日曜・祝日

《 は1つ》

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	}	□ 年生まで利用したい
3. 利用希望はない		
1または2の場合 利用したい時間帯を お答えください。 (□ 時から □ 時まで)		
[時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。]		

問16 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

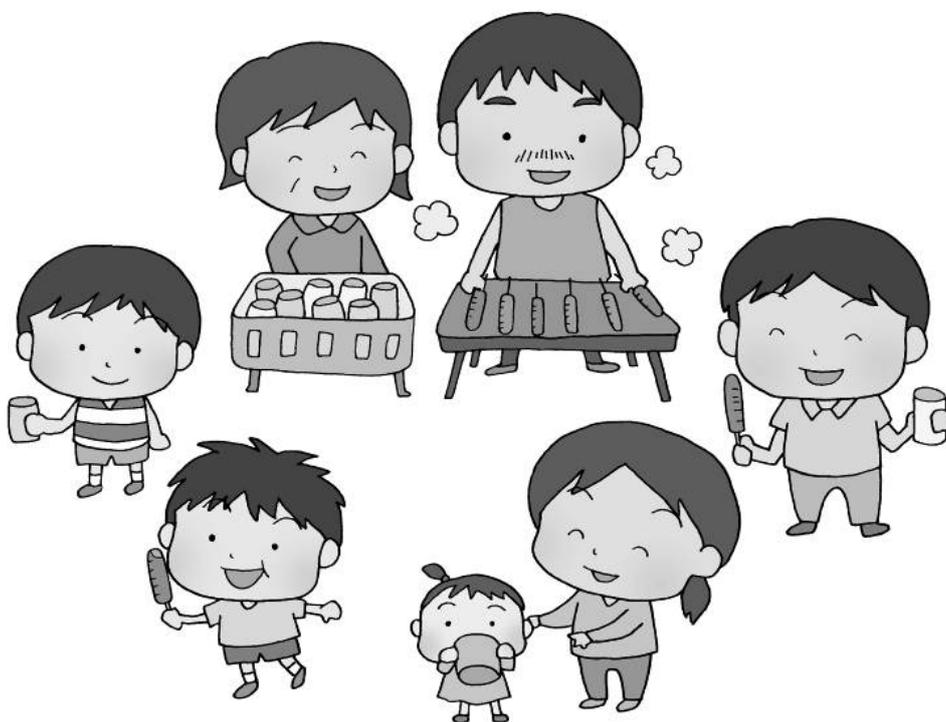
《 は1つ》

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	}	□ 年生まで利用したい
3. 利用希望はない		
1または2の場合 利用したい時間帯を お答えください。 (□ 時から □ 時まで)		
[時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。]		

問19 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものがありますか。それぞれの項目について回答してください。

	今後利用したい	これまで利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない
《 はそれぞれあてはまるものすべて》				
児童館	1	2	3	4
放課後児童クラブ	1	2	3	4
熊野町子育て支援センターの事業	1	2	3	4
教育相談センター・教育相談室	1	2	3	4
子育ての総合相談窓口	1	2	3	4
「熊野町子育てガイドブック」等子育て支援情報誌	1	2	3	4

任意



6

あて名のお子さんの病気の際の対応についておたずねします

問20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。 《 は1つ》

国必須

1. あった

2. なかった

(問20で「1. あった」と答えた方へ)

問20-1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数はおおむね何日ですか。

半日程度についても1日としてカウントしてください。

《 はあてはまるものすべて》

- | | | | | |
|-------------------------|---|----------------------|---|----------|
| 1. 父親が仕事を休んだ | → | <input type="text"/> | 日 | } 問20-2へ |
| 2. 母親が仕事を休んだ | → | <input type="text"/> | 日 | |
| 3. (同居者を含む)親族・知人に預けた | → | <input type="text"/> | 日 | |
| 4. 就労していない保護者がみた | → | <input type="text"/> | 日 | } 問20-5へ |
| 5. 病児・病後児の保育を利用した | → | <input type="text"/> | 日 | |
| 6. ファミリー・サポート・センターを利用した | → | <input type="text"/> | 日 | |
| 7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | → | <input type="text"/> | 日 | |
| 8. その他 () | → | <input type="text"/> | 日 | |

国必須

(問20-1で「1~3」と答えた方へ)

問20-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

病児・病後児のための事業等とは、病院・保育所等の付設の専用スペースで、看護師等が地域の病児・病後児を一時的に預かる事業のことで、これらの事業を利用するには、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の診断が必要となります。

また、病後児とは、病気は治っているものの、まだ本来の状態に戻っておらず、普通の保育メニューを受けるのが厳しい回復期の子どもをいいます。

国必須

《 は1つ又は2つ》

- | | | |
|---------------------------|----------------------|-----|
| 1. できれば病児のための保育施設等を利用したい | <input type="text"/> | 日程度 |
| 2. できれば病後児のための保育施設等を利用したい | <input type="text"/> | 日程度 |
| 3. 利用したいとは思わない | 問20-4へ | |

(問20-2で「1. できれば病児のための保育施設等を利用したい」、「2. できれば病後児のための保育施設等を利用したい」と答えた方へ)

問20-3 病児・病後児を預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われ
ますか。

《 はあてはまるものすべて》

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター)
4. その他()

国任意

(問20-2で「2. 利用したいとは思わない」と答えた方へ)

問20-4 利用したいとは思わない理由は何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 利用したい事業の時間や日が合わない・場所がない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他()

国任意

(問20-1で「4~6」と答えた方へ)

問20-5 その際「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。

《 は1つ》

1. できれば仕事を休んでみたい 日
2. 休んでみることは非常に難しい

国任意

(問20-5で「2. 休んでみることは非常に難しい」と答えた方へ)

問20-6 難しいと思われる理由は何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休曜日数が足りないので休めない
4. その他()

国任意



問26 あなたが子育てをする上で、不安に思うことや悩んでいることは何ですか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 子育てで出費がかさむ | 2. 自分の自由な時間が持てない |
| 3. 仕事が十分にできない | 4. 子育てによる身体・精神の疲れが大きい |
| 5. 住居が狭い | 6. 夫婦で楽しむ時間がない |
| 7. 子どもが病気がちである | |
| 8. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない | |
| 9. その他() | |
| 10. 特にない | |

問27 あなたは、子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 配偶者 | 2. 親族(親・兄弟姉妹など) |
| 3. 近所の人 | 4. 友人 |
| 5. かかりつけの医師 | 6. 子育て支援センター |
| 7. 保健師や助産師 | 8. 保育士や幼稚園の先生 |
| 9. 電話相談 | |
| 10. インターネット(フェイスブックなど、SNS上の知り合い・つながり) | |
| 11. 母子自立支援員(母子相談員) | |
| 12. 民生・児童委員、主任児童委員 | |
| 13. 子育てサポーター | |
| 14. その他() | |
| 15. 相談できる相手はいない/自分で解決する | |

問28 子育てに関する情報をどのように入手していますか。

《 はあてはまるものすべて》

- | | |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1. 親族(親、兄弟姉妹など) | 2. 隣近所の人、知人、友人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 保育所、幼稚園、学校 |
| 5. 子育て支援センター | 6. 役場や町の機関 |
| 7. 町の広報やパンフレット | 8. テレビ、ラジオ、新聞 |
| 9. インターネット(フェイスブックなど、SNS上の知り合い・つながり) | |
| 10. 子育て雑誌、育児書 | 11. その他の雑誌 |
| 12. その他() | |
| 13. 情報の入手先がない | 14. 情報の入手手段がわからない |

問 2 9 その他、町の施策に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。



～ご協力いただきありがとうございました～

ニーズ調査設問対応表

就学前児童用調査 項目案

資料10

就学前児童調査			国のイメージ			前回調査より踏襲	備考
			設問No	必須	任意		
お住まいの地域について 宛名のお子さんご家族の状況について	問1	お住まいの小学校区	問1				
	問2	宛名のお子さんの生年月	問2				
	問3	宛名のお子さんのきょうだい数及び末子の方の生年月	問3				
	問4	この調査票にご回答いただく方はどなたですか	問4				
	問5	この調査票にご回答いただいている方の配偶関係	問5				
	問6	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか	問6				
	問7	宛名のお子さんの子育て(教育含む)に、特に影響すると思われる環境はどれですか	問8				
子どもの育ちをめぐる環境について お父さん・お母さんなどの就労状況について	問8	日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいます	問9				
	問8-1	祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について	問9-1				
	問8-2	友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について	問9-2				
	問9	お子さんの子育て(教育含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか	問10-1				
	問10	母親 現在の就労状況	問12(1)				
		父親 現在の就労状況	問12(2)				
		その他 現在の就労状況					新規設問
	問10-1	母親 現在の就労日数	問12(1)-1				
		母親 現在の就労時間	問12(1)-1				
		母親 現在の家を出る平均的な時間	問12(1)-2				
		母親 現在の平均的な帰宅時間	問12(1)-2				
		父親 現在の就労日数	問12(2)-1				
		父親 現在の就労時間	問12(2)-1				
		父親 現在の家を出る平均的な時間	問12(2)-2				
		父親 現在の平均的な帰宅時間	問12(2)-2				
		その他 現在の就労日数					新規設問
		その他 現在の就労時間					新規設問
	問10-2	母親 パート・アルバイトからのフルタイムへの転換希望	問13(1)				
		父親 パート・アルバイトからのフルタイムへの転換希望	問13(2)				
		その他 パート・アルバイトからのフルタイムへの転換希望					新規設問
	問11	母親 未就労者の就労意向	問14(1)				
		父親 未就労者の就労意向	問14(2)				
		その他 未就労者の就労意向					新規設問
	問11-1	母親 就労希望の形態	問14(1)				
		父親 就労希望の形態	問14(2)				
		その他 就労希望の形態					新規設問
	問12	母親 現在働いていない理由					前回設問
父親 現在働いていない理由						前回設問	
その他 現在働いていない理由						前回設問	
問13	宛名のお子さんの出産前後に離職しましたか					前回設問	
問13-1	仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか					前回設問	
宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	問14	現在、保育所やこども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか	問15				
	問14-1	平日どのような教育・保育の事業を利用していますか	問15-1				
	問14-2	(1)平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか	問15-2(1)				
		(2)平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用したいですか	問15-2(2)				
	問14-3	現在、利用している教育・保育事業の実施場所について	問15-3				
	問14-4	現在、利用している教育・保育事業の実施場所の位置関係について					新規設問
	問14-5	平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます	問15-4				
	問14-6	利用していない理由は何ですか	問15-5				
	問15	宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください	問16				
	問16	その教育・保育サービスを選択した理由をお答えください					新規設問
宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	問17	現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか	問17				
	問18	地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか	問18				
	問19	熊野町のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものについて	問19				
土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	問20	(1)土曜日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか	問20(1)				
		(2)日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか	問20(2)				
	問20-1	毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか	問20-1				
	問21	(幼稚園を利用されている方) 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか	問21				
	問21-1	毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか	問21-1				

ニーズ調査設問対応表

就学前児童調査			国のイメージ			前回調査より踏襲	備考
			設問No	必須	任意		
宛名のお子さんの病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方のみ)	問22	この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか	問22				
	問22-1	病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法	問22-1				
	問22-2	その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか(希望・希望日数)	問22-2				
	問22-3	子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか	問22-3				
	問22-4	「利用したいと思わない」の理由	問22-4				
	問22-5	できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいですか	問22-5				
	問22-6	休んで看ることは非常に難しい理由	問22-6				
宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	問23	私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか	問23				
	問23-1	現在、利用していない理由	問23-1				
	問24	私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか	問24				
	問24-1	お子さんを預ける場合、いずれの事業形態が望ましいと思われませんか	問24-1				
	問25	保護者の用事により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか	問25				
	問25-1	その場合の困難度はどの程度でしたか	問25-1				
宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について	問26	平日の放課後に、どのような場所で過ごさせたいと思いますか(小学1～3年)	問26				
	問27	平日の放課後に、どのような場所で過ごさせたいと思いますか(小学4～6年)	問27				
育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	問28	お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか(父母それぞれ)及び取得していない理由	問30				
	問28-1	子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか	問30-1				
	問28-2	育児休業取得後、職場に復帰しましたか(父母それぞれ)	問30-2				
	問28-3	育児休業から職場に復帰したのは、年度初めでしたか、あるいはそれ以外でしたか(父母それぞれ)	問30-3				
	問28-4	「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか(父母それぞれ)	問30-4				
	問28-5	お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか(父母それぞれ)	問30-5				
	問28-6	希望の時期に職場復帰できなかった理由	問30-6				
	問28-7	(1)希望より早く復帰した方/(2)希望より遅く復帰した方 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか(父母それぞれ)	問30-7				
	問28-8	短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)理由(父母それぞれ)	問30-8				
	問28-9	お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても、1歳になる前に復帰しますか	問30-9				
地域で障がいのある子供を育むために必要なことについて	問29	障がいのある子どもを育ていくために必要だと思うことは何ですか					新規設問
宛名のお子さんに対する教育について	問30	小学校に入る前にお子さんに経験させたいこと、学んでほしいことは何ですか					新規設問
子育てに対する意識、経験等について	問31	あなたの身近で児童虐待について見聞きしたことはありますか					新規設問
	問32	見聞きした児童虐待はどんな状況でしたか					新規設問
	問33	あなた自身は、子どもに対して虐待をしていると感じたことはありますか					新規設問
	問34	子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることは何ですか					前回独自設問
	問35	子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか					前回独自設問
	問36	子育てに関する情報をどのように入手していますか					前回独自設問
	問37	子育て支援について充実してほしいこと、期待していることなど、ご自由にお書きください					前回独自設問

ニーズ調査設問対応表

小学校児童用調査 項目案

小学校児童用調査			国のイメージ			前回調査より踏襲	備考
			設問No	必須	任意		
お住まいの地域について 宛名のお子さんご家族の状況について	問1	お住まいの小学校区	問1				
	問2	宛名のお子さんの学年	問2				
	問3	宛名のお子さんのきょうだい数及び末子の方の生年月	問3				
	問4	この調査票にご回答いただく方はどなたですか	問4				
	問5	この調査票にご回答いただいている方の配偶関係	問5				
	問6	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか	問6				
子どもの育ちをめぐる環境について お父さん・お母さんなどの就労状況について	問7	日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいます	問9				
	問7-1	祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について	問9-1				
	問7-2	友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について	問9-2				
	問8	お子さんの子育て(教育含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか	問10-1				
	問9	母親 現在の就労状況	問12(1)				
		父親 現在の就労状況	問12(2)				
		その他 現在の就労状況					新規設問
	問9-1	母親 現在の就労日数	問12(1)-1				
		母親 現在の就労時間	問12(1)-1				
		母親 現在の家を出る平均的な時間	問12(1)-2				
		母親 現在の平均的な帰宅時間	問12(1)-2				
		父親 現在の就労日数	問12(2)-1				
		父親 現在の就労時間	問12(2)-1				
		父親 現在の家を出る平均的な時間	問12(2)-2				
		父親 現在の平均的な帰宅時間	問12(2)-2				
		その他 現在の就労日数					新規設問
		その他 現在の就労時間					新規設問
	問9-2	母親 パート・アルバイトからのフルタイムへの転換希望	問13(1)				
		父親 パート・アルバイトからのフルタイムへの転換希望	問13(2)				
		その他 パート・アルバイトからのフルタイムへの転換希望					新規設問
問10	母親 未就労者の就労意向	問14(1)					
	父親 未就労者の就労意向	問14(2)					
	その他 未就労者の就労意向					新規設問	
問11	母親 就労希望の形態	問14(1)					
	父親 就労希望の形態	問14(2)					
	その他 就労希望の形態					新規設問	
問12	現在、働いていない理由					前回設問	
放課後児童クラブなどの子育て支援サービスについて	問13	現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか	問26				
	問14	今後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと	問27				
	問15	放課後児童クラブの利用希望はありますか(平日)					新規設問
		放課後児童クラブの利用希望はありますか(土曜日)	問28(1)				
		放課後児童クラブの利用希望はありますか(日曜・祝日)	問28(2)				
	問16	夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか	問29				
	問17	現在、通っている放課後児童クラブに対してどのように感じていますか					前回設問
	問18	放課後児童クラブを利用していない理由					前回設問
	問19	熊野町のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものについて	問19				
宛名のお子さんの病気の際の対応について	問20	この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか	問22				
	問20-1	病気やけがで学校等に通学できなかった場合に、この1年間に行った対処方法	問22-1				
	問20-2	その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか(希望・希望日数)	問22-2				
	問20-3	子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか	問22-3				
	問20-4	「利用したいとは思わない」理由	問22-4				
	問20-5	できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいですか	問22-5				
	問20-6	休んで看ることが非常に難しい理由	問22-6				
地域で障がいのある子供を育むために必要なことについて	問21	障がいのある子どもを育てていくために必要だと思うことは何ですか					新規設問
宛名のお子さんに対する教育について	問22	もしもお子さんに参加させるなら、どのような地域活動やサークルに参加させたいですか					新規設問
子育てに対する意識、経験等について	問23	あなたの身近で児童虐待について見聞きしたことはありますか					新規設問
	問24	見聞きした児童虐待はどんな状況でしたか					新規設問
	問25	あなた自身は、子どもに対して虐待をしていると感じたことはありますか					新規設問
	問26	子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることは何ですか					前回独自設問
	問27	子育てに関する悩みや不安をどなた(どこ)に相談していますか					前回独自設問
	問28	子育てに関する情報をどのように入手していますか					前回独自設問
問29	子育て支援について充実してほしいこと、期待していることなど、ご自由にお書きください					前回独自設問	